

## 医科歯科合同研究会 日医生涯教育制度認定講座(申請中)

あき やま もと ひさ

**講師 秋山祖久 先生** [ 国立病院機構佐賀病院内科医長 ]

**プロフィール**

2000年3月 長崎大学医学部卒業  
 2000年4月 長崎大学病院第一内科研修医  
 2001年6月 大分県立病院消化器腎臓内科研修医  
 2002年6月 田川市立病院内科勤務  
 2003年4月 国立佐賀病院(現国立病院機構佐賀病院)内科勤務  
 2004年4月 長崎市立市民病院消化器内科勤務  
 2006年4月 長崎大学大学院  
 2010年3月 医学博士取得  
 2010年4月 長崎労災病院内科部長  
 2011年4月 大分県立病院消化器内科副部長  
 2015年4月 国立病院機構佐賀病院内科医長

**資格**

医学博士、日本消化器病学会九州評議員、日本消化器病学会専門医  
 日本肝臓学会専門医、日本内科学会認定医、がん治療認定医

**●講師より一言** =

胃瘻とは、腹壁を切開して胃内に管を通して、食物や水分や医薬品を流入させ投与するための処置です。胃瘻は、1970年代後半にアメリカで開発され、以後日本でも急速に普及し、試行錯誤を重ね、日本独自の胃瘻造設法も開発されました。現在、日本では年間15万件以上の胃瘻造設が行われており、将来、高齢化社会となることを考えると、胃瘻の需要がますます高くなる可能性があります。

ここでは、今までに行われている胃瘻造設の方法についての解説と、造設時、造設後の合併症のリスクとその対策、また、口腔ケアについて簡単に説明を行いたいと思います。今後の診療や処置に少しでも役に立てれば幸いです。

# 胃瘻造設後、 口腔ケアについて

**2016年****2月16日(火) 19:30~****アバンセ4F第1研修室**

佐賀市天神3丁目2-11 TEL0952-26-0011

\*参加対象／医師、歯科医師、スタッフ

**主催 佐賀県保険医協会** ☎ (0952)29-1933 FAX 23-5218  
 E-mail: hoken-i@star.saganet.ne.jp

**■FAX参加申込書**

医療機関名

**FAX (0952) 23-5218**

御氏名

御住所

参加人数

名

TEL( ) -

「胃瘻造設時、造設後の合併症と  
 口腔ケアについて」

2016.2.16(火)

